インピーダンス
日本共産党通研支部
http://impedance.sakura.ne.jp/
jcp.impedance@gmail.com
No. 2586
2022年5月23日
定価 1部10円

復帰50年 憲法ないがしろの沖縄

平和憲法の下への復帰願ったが

県民の願いと相いれない

衆院憲法審査会の自由討議で12日、日本共産党の赤嶺議員が発言しました。

沖縄の本土復帰50年、県民の願いは日本国憲法の下に帰ることだったが、復帰後も米軍基地は温存され、憲法の上に日米地位協定が置かれ、米軍基地あるがゆえの事件・事故によって県民の人権が脅かされていると指摘。さらに政府は民意を無視して辺野古新基地建設を強行、「沖縄では憲法の原理・原則が踏みにじられている」と批判。玉城デニー沖縄県知事の「新たな建議書」が求めている「基地のない平和な島」の実現、民意尊重の願いにこたえることが政治家に求められていると強調しました。

同氏はさらに南西諸島での自衛隊強化や敵基地攻撃能力保有の検討を批判。「県民が復帰を望んだ平和憲法そのものが壊されようとしている」「悲惨な沖縄戦を経験した県民の思いとは全く相いれない」と述べ、「武力衝突が起これば、真っ先に犠牲になるのは沖縄県民だ」「憲法9条に基づく外交を粘り強く行うことが必要だ」と強調しました。

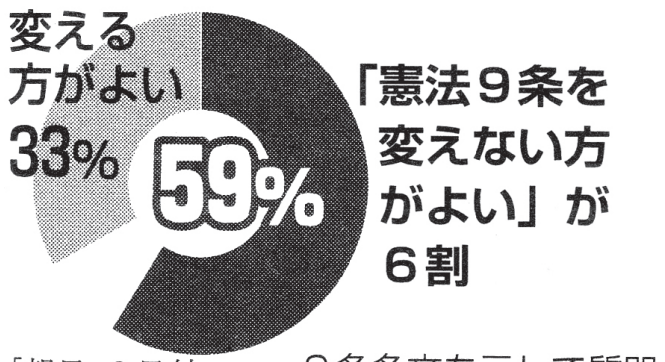
投書

戦闘機の轟音に恐怖を感じた

昼間に、今まで聞いたことのないジェット機の轟音。1機だけではないすさまじい轟音に恐怖を感じた。福生市のホームページによると、5月9日から13日に、三沢基地のF16戦闘機が12機、横田基地に来て昼も夜も軍事演習をしていたという。

ウクライナのことが思い浮かび、戦争の怖さを感じた。沖縄の基地も横田基地も無くして平和の日本をと強く思う。（N）

今週の数字



職場から

ロシアのウクライナ侵攻。「ロシアはマリウポリでウクライナ兵が投降したと発表した」「18日、フィンランドとスウェーデンがNATOへ加盟申請した」「NATO拡大の脅威を主張するロシアは、みずからの侵略行為がそれに輪をかける結果になった」「力による支配は力による対抗を招く」

×　×

新型コロナウイルス。「13日、国内死者の累計が3万人を超えた。3

【うらへ続く】

ロシアは国連憲章・国際法を順守し、ウクライナから直ちに撤退せよ

ASEAN新ビジョン
〝米中口が協調する環境〟めざし
東アジアの平和と安定の実現

東南アジア諸国連合（ASEAN）が、2026年以降の新たな共同体ビジョンづくりを始めました。「ASEANインド太平洋構想」に基づいて、地域の平和を確保する環境の強化を目指します。対立を深める米国、中国、ロシアといった大国が、東アジアで協調できるよう誘導する環境づくりという難題への挑戦です。

ASEANインド太平洋構想は国連憲章などの国際法に加え、武力による威嚇と武力の行使を例外なく禁じる「東南アジア友好協力条約」を平和の規範と規定。ASEAN10カ国と、ASEANと個別にTACを結んだ日米中ロなど8カ国でつくる東アジアサミット（EAS）を重視し、将来的には東アジア規模の友好協力条約締結を展望しています。特定の国を敵視したり排除したりせず、北朝鮮も含むASEAN地域フォーラムなども活用し、大国の協調を導いて平和と安定を実現する構想です。

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ
しんぶん赤旗
日　刊●月 3497円
日曜版●月 930円

日本共産党　街頭演説会

5月28日(土)14：00～

弁士：志位和夫委員長
：田村智子副委員長・参議院議員
：山添　拓　参議院議員

日本共産党東京都委員会チャンネルで配信します

ジャーナリズムと戦争　両立できない
日本ジャーナリスト会議がシンポジウム　14日

学問と表現の自由を守る会と日本ジャーナリスト会議のシンポジウム「戦争とメディア」が開かれました。

加藤陽子東大教授は、旧日本軍が「満州事変」を合理化するための広報活動を紹介。ロシアのプーチン大統領の侵略正当化の論理や歴史解釈を歴史家がみる意味を語りました。ジャーナリストの青木理さんは「戦争とメディアは〝相性〟がいい。日本のメディアは戦前と戦中に戦争をあおった。戦争になってからでは遅い。ジャーナリズムと戦争は両立できない」と発言。

朝日新聞編集委員の高橋純子さんは、ロシアがウクライナ侵略を「特別軍事作戦」と呼んでいる点にふれ「日本でも『平和安全法制』と、言葉巧みに作り替えられている」と発言。早稲田大学の水島朝穂教授は「ウクライナの事態を改憲の議論につなげる浅ましさ。『惨事便乗型改憲論』だ」とのべました。

読書
「新・綱領教室」

志位和夫著
新日本出版社刊
上・下とも
1500円＋税

20世紀に起きた人類史の巨大な変化として植民地体制の崩壊が、民主主義と人権、平和の国際秩序で巨大な力を発揮した。独占資本主義国だから帝国主義国だと見るのではなく、政策と行動に侵略性が体系的に現れているかを基準とする。など、目から鱗が落ちる思いで読みました。（W）

本書は日本共産党の綱領について、志位委員長が行った講義をもとに作成されたものです。

【職場からの続き】

か月で1万人も増えた」「政府はマスクをつける条件を緩和するという」「14日、中国がサッカー2023年アジア杯の開催を返上した」

×　×

IOWN総合イノベーションセンタの組織見直し。「IOWNプロダクトデザインセンタが新たに設置される」「開発・導入までのリードタイム短縮のためという」「5月1日以降順次実施」

×　×

ドコモ販売店700店を2025年度までに閉鎖（19日）。「全体の3割になる。ネット販売が浸透しているからだという」

×　×

福島第1原発汚染水の海洋放出を規制委が了承（18日）。「国と東電は関係者の理解なしにはやらないと言ってきた」「漁業者や地元住民の反対の声を無視している」

×　×

知床沖観光船沈没事故。「15日、船内捜索用の装置・人員が現場に到着した」「19日、飽和潜水調査が開始された」「昨年、国に提出した運航記録簿は風速や波の高さなどの数値が連日、同じ値で記録されていた」「会社側に問題を指摘しなかった国交省も問題だ」

×　×

物価高騰。「牛丼チェーン店などが次々値上げしている」「時々利用する駅のそばが20円上がっていた」「コカコーラが大型のペットボトルに続き小型も値上げを表明した」「異常円安も要因の一つだ」

×　×

山梨県道志村で不明の女児の骨と警察が断定（4日）。「DNA鑑定で判明した」「警察は事件と事故の両面で調べている」

×　×

「走り梅雨はようやく収まった」「バラがきれいに咲いている」「アジサイの花が大きくなってきた」